

Artry!特別講座 WHAT CAFE鑑賞会 報告書

2026.9.4
品川女子学院 Artry!

◆概要

実施日 2026.6.16(火)
展覧会 [WHAT CAFE Selection vol. 7](#)
[Cosmos](#)
会場 [WHAT CAFE](#)
企画 有志団体Artry!
参加者 応募者:2名 Artry!メンバー:3名 先生:3名



◆実施の背景と目的

現状 美術に触れる機会が少ない人が多い

実施内容 作品を鑑賞し、飲み物を飲みながら感想共有をする

期待される効果 新しい視点を見つけられる・美術への関心を持つ

◆当日の様子

16:00 玄関集合

16:30 現地到着

1人1人自由に鑑賞する

ある程度見終わったら集まる

16:50 各自飲み物を買って着席、感想共有

1人1つ気に入った作品を挙げ、どこが良かったか等を他の参加者に伝える

→聞いた参加者はその作品について思ったことを話す

参加者の発言より:

- ・(長田綾美さんの作品を見て)ブルーシートやBB弾など、身近なものが作品に変わっていて、その意外性がおもしろかった。
- ・(團上祐志さんの作品を見て)蜜蝋を用いた作品を完成後に蜂の巣に戻すということだが、自然からもらったものを自然に戻すということだろうか。
- ・(布下翔基さんの作品を見て)割れたお皿を、お皿としては使えない形にくっつけているのは、使うためではなく、大切なものだから残したくて作品にしたのだろうか。
- ・(Funny Dress-Up Labさんの作品を見て)すりガラス越しに見る作品があるが、スマホで撮影した写真を拡大すると解像度が低くてぼやけるのに似ている。
- ・(塙康平さんの作品を見て)花畑と空の絵のようだが、上下を逆さにして見ても成立しそう。

17:10 2チームに分かれ、再度鑑賞
作品について、話し合いをしながら鑑賞する

17:30 着席し、感想共有
チームに分かれた時に各班話し合ったことを共有する

参加者の感想：

- ・2回目に話しながら見たとき、1回目に自分だけで見たときには気づけなかったことに気づけた。
- ・飲み物を飲みながら、リラックスして話せてよかった。

18:00 退館

◆Artryメンバーの感想

感想共有をしたことで、自分1人では気づけなかった新たな魅力や解釈に触れることができ、とても楽しく有意義な時間となりました。

WHAT CAFEさんは飲み物を飲みながらリラックスして話せるのが良かったです。

今回の展覧会は複数の作家さんの作品が見られたことも、いろいろな視点を得ることにつながりました。

今後も定期的に鑑賞会を開催したいと思います。